

上部消化管出血が本誌で初めて取り上げられたのは第4巻第2号(1969年)であり、第8巻第7号(1973年)では消化管出血の緊急診断が主題となっている。その7年後の第15巻第7号(1980年)で非手術的止血法について詳細な特集が生まれ、更にその9年後が今回の特集である。正直に言えば、この企画を担当するに当たって幾つかの不安があったことは事実である。1つは前回取り上げた各種の止血法に画期的な進歩があったかという点であり、また1つは主題の性質上、“胃と腸”らしさ”とも言える診断、適応決定、効果判定における形態学的な裏付けが困難ではないかとい

う点である。しかし、先に出版された各特集号と今回のそれを読み合わせてみると、上部消化管出血の診断と治療が技術的な側面ばかりでなく、考え方のうえでも大きく前進していることがよくわかる。この9年間の症例の蓄積によって各方法論の特質が整理され、その適応と限界が明らかにされたことは、これから止血を試みようとする若い医師たちには大いに参考となるものであろう。主題論文、座談会ともこの辺の問題点を十分に意識した内容となっており、小生の不安は杞憂に帰したようである。執筆された先生方、座談会に臨まれた先生方のご苦勞を多としたい。

胃と腸

5月号(第24巻・第5号) 予告

発売予定 5月2日
定 価 1,854円

主題／腸管の悪性リンパ腫(2)

- | | | |
|-------|--|----------|
| 主 題 | 腸管悪性リンパ腫の鑑別診断—病理肉眼所見から……………国立がん C・病理 | 板橋 正幸・他 |
| | 腸管悪性リンパ腫の鑑別診断—臨床の立場から……………国立がん C・放診 | 牛尾 恭輔・他 |
| | 腸管悪性リンパ腫の内視鏡的検討……………東京女子医大・消 C | 長谷川かをり・他 |
| | 腸管悪性リンパ腫の治療と予後……………癌研・内 | 太田 博俊・他 |
| 主題症例 | MLP 類似の消化管病変を認めた全身性悪性リンパ腫……………福大筑紫病院・内 | 王 恒治・他 |
| | Immunoproliferative small intestinal disease (malignant phase) の1例……………九大・2内 | 松本 主之・他 |
| | IPSID との鑑別に苦慮した髓外性形質細胞腫の1例……………新潟大・3内 | 柳沢 善計・他 |
| | multiple lymphoid polyposis の4例の検討……………国立がん C・内 | 山口 肇・他 |
| | 潰瘍性大腸炎に合併した腸管悪性リンパ腫の1例……………松山日赤・消化器 | 富永 雅也・他 |
| | 大腸原発悪性リンパ腫を合併した潰瘍性大腸炎の1例……………新潟市民病院・1外 | 藍沢 修・他 |
| | ロイコーマの1例……………八幡製鉄所病院 | 南部 匠・他 |
| 今月の症例 | 小腸アニサキス症の2例……………福大筑紫病院・内 | 桜井 俊弘・他 |
| 初心者講座 | 食道検査法—肉眼分類……………国立がん C・外 | 渡 辺 寛 |
| | 消化器疾患と US・CT—IV. 胃>1<……………自治医大・消内 | 木村 健・他 |
| 症 例 | 内視鏡下生検で乾酪壊死巣を伴う類上皮肉芽腫が得られた胃結核の1例……………九大・1内 | 赤司 浩一・他 |

胃と腸 (第24巻 第4号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 社内案内 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5714

販売部直通 (03) 817-5659

1989年4月25日発行(毎月25日発行)

1部定価1,854円(本体1,800円・税54円)(配送料80円)

年ぎめ予約購読料21,136円(本体20,520円・税616円)

(送料弊社負担)

FAX (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693 番

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 814-5771

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1989, Printed in Japan.

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権の侵害となることがありますので御注意下さい。

(担当)窪田・長谷川・荻原・大竹